

平成 22 年 9 月 1 日
宇宙開発戦略本部事務局

平成 23 年度概算要求における宇宙関係予算について（速報値）

平成 23 年度概算要求における宇宙関係予算を取りまとめましたので、お知らせします。

全府省総額（要求額＋要望額） 3397 億円（要望額：777 億円）
(対前年度 +8 億円 (+0.2%))

(内訳)

府省名	平成 23 年度（要求額＋要望額）			平成 22 年度 度予算 (③)	対前年度 (①+② - ③)
	要求額 (①)	要望額 (②)	①+②		
内閣官房	571	65	636	636	▲0 (▲0%)
内閣府	5	0	5	8	▲3 (▲36%)
警察庁	8	0	8	8	▲0 (▲0%)
総務省	31	25	56	44	+12 (+27%)
外務省	2	0	2	2	+0 (+19%)
文部科学省	1672	272	1944	1854	+91 (+5%)
農林水産省	8	0	8	11	▲3 (▲30%)
経済産業省	69	56	125	91	+34 (+37%)
国土交通省	99	0.3	99	110	▲10 (▲9%)
環境省	15	0	15	17	▲2 (▲12%)
防衛省	140	359	499	609	▲110 (▲18%)
合計額	2620	777	3397	3390	+8 (+0.2%)

(単位は全て「億円」)
(四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない)

※「要望額」は「元気な日本復活特別枠」として予算要求している事項の総額
※「対前年度」は各府省の平成 23 年度全府省総額と平成 22 年度予算の比較。

(問い合わせ先)

内閣官房宇宙開発戦略本部事務局
(担当) 岩渕、田中
電話 03-5114-1935
FAX 03-3505-5971
E-mail i.space@cas.go.jp

平成23年度概算要求（要求額）（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 **2620億円**

【内閣官房】	57,102	
○ 情報収集衛星関係経費	57,010	(▲6,526)
○ 宇宙開発戦略本部にかかる経費	92	(▲10)
【内閣府】	510	
○ 衛星通信回線の利用料	109	(+10)
○ 総合防災情報システム	401	(▲296)
【警察庁】	773	
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用等	773	(▲9)
【総務省】	3,097	
○ 準天頂衛星システム、地上／衛星共用携帯電話システムの研究開発	1,188	(▲635)
○ 超高速インターネット衛星「きずな」を利用した国際共同実験	100	(±0)
○ 地域衛星通信ネットワークの利用等	25	(±0)
【外務省】	226	
○ 衛星画像分析	210	(+26)
○ 宇宙外交推進経費	16	(+10)
※その他、独立行政法人の運営費交付金の内数として、人工衛星からの画像を活用した技術協力等を実施。		
【文部科学省】	167,231	
○ 気候変動観測衛星(GCOM-C)	3,100	(+2,070)
○ 雲エアロゾル放射ミッション/雲プロファイリングレーダ(EarthCARE/CPR)	1,970	(+1,020)
○ 超小型衛星研究開発事業	287	(▲13)
○ 小型固体ロケット	3,800	(+1,800)
○ 準天頂衛星システム	1,288	(▲6,825)
○ 宇宙利用促進調整委託費	463	(▲25)
○ 国際宇宙ステーションにおける日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	15,012	(▲298)
○ 宇宙ステーション補給機(HTV)	24,381	(▲746)
○ X線天文衛星(ASTRO-H)	3,018	(+2,918)
○ 水星探査計画(Bepi Colombo)	3,003	(+1,193)

【農林水産省】	774	
○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	477	(▲284)
○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	297	(▲51)
【経済産業省】	6,893	
○ 次世代地球観測センサ等の研究開発	4,015	(+327)
○ 太陽光発電無線送電技術の研究開発	150	(▲58)
【国土交通省】	9,899	
○ 静止気象衛星業務等	8,291	(▲797)
○ 人工衛星の測量分野への利活用	1,003	(▲35)
○ 準天頂衛星システムに係る技術開発・利用に関する取組み ※人工衛星の測量分野への利活用(一部)の再掲を含む	314	(新規)
【環境省】	1,477	
○ 「いぶき」観測データ解析・処理	711	(+15)
○ 気候変動影響評価、適応推進事業	400	(+67)
○ 途上国の森林に係る削減・吸収量の測定事業	200	(+161)
○ 希少野生動物野生順化特別事業	99	(±0)
【防衛省】	14,007	
○ 衛星通信、商用画像衛星の利用等	12,967	(▲6,771)
○ 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,038	(▲222)

※各府省庁予算の単位は百万円。四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない

平成23年度概算要求（要望額）（宇宙関係予算）【「元気な日本復活特別枠」一覧】

全府省庁合計 777億円

【内閣官房】	6,486
○ 情報収集衛星関係経費	6,195
○ 準天頂衛星システム事業計画等宇宙の総合的利用の推進	291
【総務省】	2,475
○ グローバル展開型通信衛星技術開発事業	1,026
○ 光空間通信技術の研究開発	509
○ 消防庁ヘリコプターにおけるヘリサットの整備	940
【文部科学省】	27,200
○ はやぶさ後継機	2,987
○ 回収機能付加型宇宙ステーション補給機(HTV-R)の研究開発	500
○ 水循環変動観測衛星(GCOM-W)	11,545
○ 全球降水観測/二周波降水レーダ(GPM/DPR)	3,776
○ 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)	6,147
○ 地球観測衛星データ利用促進等	1,773
○ 国際協力の戦略的推進	472
【経済産業省】	5,640
○ 小型化等による先進的宇宙システムの研究開発	5,640
【国土交通省】	26
○ 極軌道気象衛星受信装置の機能追加	26
【防衛省】	35,912
○ 通信衛星中継器の借料	6,064
○ 弾道ミサイル防衛(BMD)関連経費(宇宙関連)	29,848

※ 各府省庁予算の単位は百万円。四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない